



ねんしょうぐみだより



H26. 11. 21

<運動会・作品展が開催されました！>

今年度は『まごわやさしい』をテーマに運動会・作品展が開催されました。両日とも、お天気に恵まれ、子ども達の頑張りがお空にも通じたようでした。

2つの大きな行事を通して、『協力』とは「皆で力を合わせること」「時には我慢することも必要であること」を学んだ年少組の子ども達。最近では、泣いている子がいると「どうしたの？」と優しく話しかけたり、持っているティッシュを渡してあげたり・・・まわりのお友達を気遣う姿が多く見られるようになってきました。

2つの行事で子ども達に芽生えた“協力する気持ち”や“まわりの人を思う気持ち”が、もっともっと育つように、2学期残り1か月も過ごしていきたいと思います。

<お母様方におねがい>

朝晩冷える季節となり、コートを着用して登園することも多いかと思えます。年少組については、お子様一人でコートを脱ごうとすると、水筒やリュックがあるため、もたついてしまう様子が見られ、玄関の混雑にもつながっているようです。

つきましては、園長先生とのご挨拶の前に、各自コートを脱がせていただき、玄関内でお子様が一人数で脱ぐことのないよう、お手伝いをお願い致します。

脱いだコートは、保護者の方にかけて頂いても、お子様自身でかけても、どちらでも構いません。

お子様がかける場合には、必ずループなどを付け、かけやすいよう、ご配慮をお願い致します。

<記名について>

年少組もおけいこが始まり、子ども達が管理する物も増えてまいりました。サッカーの着替えや、絵画教室のスモックなど、課外の先生にも誰の物だかわかるように、記名の確認を今一度、お願い致します。また、セーターやカーディガンについても記名のない物が目立つので、必ず記名をするようお願い致します。

<まごわやさしいごっこ！？>

最後は、子ども達のあそびの一コマを紹介致します。砂場でおままごとをしている子ども達の様子をそっと見ていると・・・「今日はまごわやさしい給食にしましょう！」「まごわやさしい給食作るためには、火でぐつぐつ煮ないと！」お母様や担任の先生になりきるのではなくて、お給食室の先生になってごっこ遊びを楽しむのも、新渡戸文化子ども園ならでは！ですね。

